

6011-1399
平成29年8月4日

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

平成29年度病害虫防除情報第6号

トビイロウンカの発生状況についてお知らせします。
各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

8月、9月は気温が高いと予想されており、トビイロウンカの増殖しやすい条件が続きます。今後の発生状況に注意し、適切な防除を行いましょよう。

1. 作物名 普通期水稲

2. 病害虫名 トビイロウンカ

3. 発生状況

- 1) 県内4箇所(延岡市、宮崎市、国富町、都城市)に設置した予察灯のうち、都城市で6月21日にトビイロウンカの雌雄成虫各1頭の誘殺を確認した。また、その後も都城市と延岡市の予察灯で断続的にトビイロウンカの誘殺を確認した。
- 2) 7月下旬巡回調査におけるトビイロウンカの発生面積率は10.0%(平成27年20.7%、前年10.0%)、1株当たり虫数は0.03(平成27年0.05、前年0.01)でいずれも平成27年並みの発生状況である。

4 防除上の注意

- 1) 6月21日に飛来したトビイロウンカの第2世代幼虫の防除適期は8月2～3半旬と予想されるので、発生状況を確認して防除を行う(別添参考資料を参照)。
- 2) 本虫は株元に生息し、低密度であっても、その後の増殖率が高く坪枯れを引き起こすので、薬剤は株元に十分到達するよう散布する。
- 3) 箱施薬剤を使用しているほ場でも、薬剤によっては効果が劣る場合があるので発生に十分注意する。

その他

- 防除薬剤等その他の詳細については、西臼杵支庁・各農林振興局(農業改良普及センター)、病害虫防除・肥料検査センター等の関係機関に照会すること。
- 6月1日から8月31日の3ヶ月間、農薬危害防止運動を実施しています。農薬散布にあたっては、ラベル表示の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守し、危害防止に努めましょよう。

《連絡先》

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 黒木

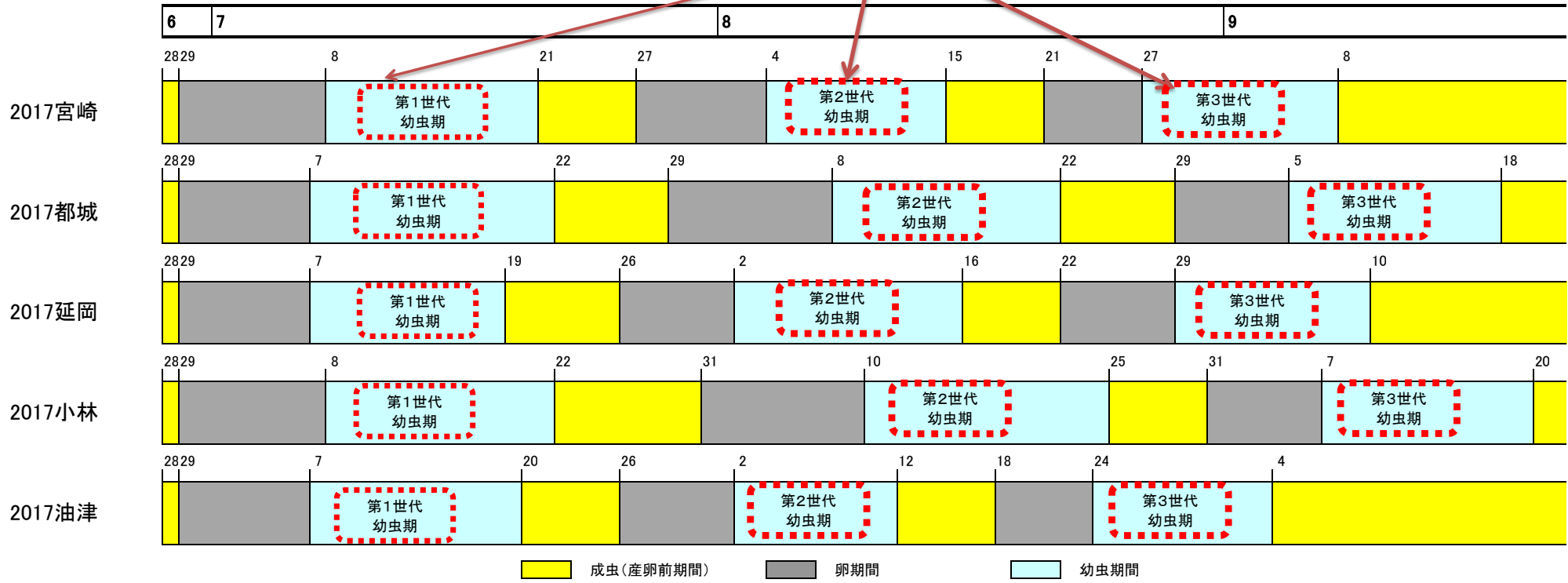
TEL:0985-73-6670 Fax:0985-73-2127

E-mail:byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp

平成29年トビイロウンカの発生世代予測(7月28日時点)

参考資料

防除適期



各発生世代別の防除適期は次のように予測されます

地域	飛来時期	第1世代の防除適期	第2世代の防除適期	第3世代の防除適期
2017宮崎	6月21日	7月9日 ~ 7月17日	8月5日 ~ 8月12日	8月29日 ~ 9月4日
2017都城	6月21日	7月9日 ~ 7月18日	8月10日 ~ 8月18日	9月7日 ~ 9月14日
2017延岡	6月21日	7月9日 ~ 7月16日	8月4日 ~ 8月12日	8月30日 ~ 9月7日
2017小林	6月21日	7月9日 ~ 7月18日	8月12日 ~ 8月21日	9月9日 ~ 9月16日
2017油津	6月21日	7月8日 ~ 7月16日	8月3日 ~ 8月9日	8月25日 ~ 9月1日

各世代発生始期予測

世代	Stage	地域別発生始期				
		2017宮崎	2017都城	2017延岡	2017小林	2017油津
初期侵入世代	成虫	6月21日	6月21日	6月21日	6月21日	6月21日
	卵	6月29日	6月29日	6月29日	6月29日	6月29日
第1世代	幼虫	7月8日	7月7日	7月7日	7月8日	7月7日
	成虫	7月21日	7月22日	7月19日	7月22日	7月20日
	卵	7月27日	7月29日	7月26日	7月31日	7月26日
第2世代	幼虫	8月4日	8月8日	8月2日	8月10日	8月2日
	成虫	8月15日	8月22日	8月16日	8月25日	8月12日
	卵	8月21日	8月29日	8月22日	8月31日	8月18日
第3世代	幼虫	8月27日	9月5日	8月29日	9月7日	8月24日
	成虫	9月8日	9月18日	9月10日	9月20日	9月4日

※発生世代予測の飛来日は県内におけるトビイロウンカの主要飛来日(6月21日)。気温は7月27日までは本年値、それ以降は各地域の平年値を参考にした。
 なお、実際の世代交代は今後の気温の推移等により異なる場合がある。

※発生世代予測は「有効積算温度による海外飛来性害虫の発生予測支援システムVer.6.00 (S.TERAMOTO)」より算出。